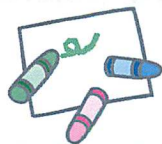


病後児保育室「かりん」は

子供たちがより早く病気を回復できるように
環境を整え、心も身体もゆったりし 健康を
とり戻す事ができる保育をめざしています。

「かりん」で大切にしたいこと

- ① 病気に対する配慮をしながら
安心してすごせる生活環境をつくります。
- ② 入室から退室までのお子さんの状態を
把握し、一人ひとりの体調、生活リズム
育ち、興味、関心などに即して個別に
配慮した保育を心掛けます。(体温、
食事、睡眠、排泄、生活の観察記録)
- ③ 家族との意思疎通を大切にします。
- ④ 衛生、消毒に心掛け二次感染を
防止します。



あゆみだし

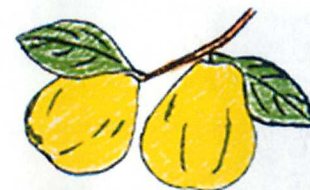
子供たちがより早く
病気回復ができるように
病後児保育をはじめました。

青梅ゆりかご第二保育園では、「ひとりひとりのお子
さんを大切に、保護者の方が安心して働き続けられる
保育支援」を目標に保育活動を行っています。

核家族で共働きのご家庭が増える中で、保育園の
役割も大きく変化してきています。

お子さんが病気の時、保護者の方が思うように休み
がとれない、保育協力者がいないという状況もあり、
病気が治りきらないうちに登園し、回復が遅れたり、
クラスのお友達と思うように遊べないということが
ありました。

そのようななか、病気明けの子どもにとって、ふさ
わしい保育環境を提供したいとの考えから 2001 年に
「かりん」は開設されました。



病後児保育室

かりん利用案内



青梅ゆりかご第二保育園

〒198-0042

東京都青梅市東青梅5-22-2

電話0428-24-4455

FAX0428-24-9655

遊具と室内の様子



おもな1日の過ごし方

	0才	1. 2才	幼児
8:00	入室（様子をきく、視診、検温）		
9:00	睡眠	遊び	遊び
10:00	午前食	水分補給（睡眠）	水分補給
11:00	与薬	午前食・与薬	午前食・与薬
12:00	睡眠	睡眠	睡眠
1:00			
2:00	検温・午後食	検温	
3:00	遊び	午後食	検温・午後食
4:00		遊び	遊び
5:00	退室（お迎え・1日の様子を伝える）		
6:00	延長保育		

病後児保育室「かりん」利用案内

- 対象児①青梅市内の保育所、及び青梅市内に在住し他の市町村の保育所に通所している児。
②病気回復期にある児。（風邪や感染症にかかってしまった後、ある程度熱がさがってきた頃や身体の傷、骨折などで入院治療は必要ないが室内での安静が必要などの場合）
③利用される当日までに医師の診断を受けている児。
このほかにもご利用いただける場合がございますので詳しくは「かりん」までご相談ください。
- 保育時間 月曜日から金曜日 午前8:00～午後5:00（通常保育時間）
午後5:00～午後6:00（延長保育時間）
休日：土、日、祭日、8月12日・13日 年末年始（12月29日～1月6日まで）
- 利用定員 一日4名
- 利用時間 続けて利用される場合は、7日以内
- 利用料金 一日 2500円 （延長料金は、午後5時より20分毎に500円）
- 利用申し込み方法 青梅市病後児保育事業利用登録（申請）書に記入し、病後児保育室「かりん」の登録をしてください。用紙は市役所または、「かりん」にあり、青梅ゆりかご保育園ホームページからもダウンロードできます。
登録申し込みの際は、母子手帳をご持参ください。
- 持ち物 ①青梅市病後児保育事業利用連絡書
②処方された薬と説明書（薬は必ず一回分ずつに分けて、名前を記入してください）
③着替え、着替えを入れるビニール袋（下痢、嘔吐時は2、3枚多めに持参してください）
④その他、利用されるお子様のために必要なもの（お気に入りの毛布やぬいぐるみなど）があれば持参してもかまいません。

問い合わせ先 TEL 0428-24-4455

青梅ゆりかご第二保育園「かりん」

利用料減額のお知らせ

病後児保育室「かりん」では、2008年度より、青梅市に要望書を提出していました。

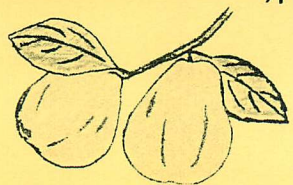
その中の項目に生活保護家庭への利用料金の補助がありました。

2009年5月に、青梅市で以下のような対応を行っていただき、2009年4月1日よりさかのぼって実施となりましたので、ご報告いたします。

記

保護者が生活保護法（昭和25年法律第144号）による生活保護世帯および中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立支援に関する法律（平成6年法律第30号）による支援給付受給世帯については、2,000円を減額いたします。

詳しくは、病後児保育室「かりん」までお問い合わせください。



病後児保育室「かりん」利用案内

青梅ゆりかご第二保育園 病後児保育室「かりん」

園長 鈴木 直美

〒198-0042 青梅市東青梅 5-22-2

Tel 0428-24-4455

子ども達がより早く病気を回復できるように、病後児保育室を開設しています
青梅ゆりかご第二保育園では、「一人ひとりの子どもを大切に、保護者が安心して働き続けられる保育支援」を目標に保育活動を行ってきました。

近年、核家族化が進むとともに、共働きの家族が多くなり、保育園の役割も大きく変化してきています。

保護者の休みが十分とれない、保育協力者がいないというなかで、子どもたちは病気が治りきらないうちに登園し、病気の回復が遅れたり、クラスの子どもたちと思うように遊べないという現実があります。

そのような環境のなか、「病気明けの子どもにとって、ふさわしい保育環境を考えたい」そして「病気の峠を越した子どもたちを別の保育室で何とか保育しよう」との考えから、2001年に「かりん」は開設されました。開設後から、「かりん」では市内の保育園に通う多くの子どもたちに利用されており、今後も病後の子どもの保育、保護者の就労の支援の観点から病後児保育の事業に取り組んでいきます。

- 1 対象児
- ①・青梅市内の保育所に通所している児、および青梅市内に在住し他の市区町村の保育所に通所している児。
・青梅市内に在住し、家庭福祉員、保育室、認証保育所等、東京都および都内の市区町村が認定等を行った保育施設に通所している児。
 - ②病気回復期にある児。(風邪や感染症にかかってしまった後、ある程度熱が下がってきた頃や、体の傷、骨折などで入院治療は必要ないが室内での安静が必要な場合などのことを指します。詳しくはお電話でご確認ください)
 - ③利用される当日までに医師の診断を受けている児。
- ※以上が原則ですが、このほかの場合にもご利用いただける場合がございますので、詳しくは「かりん」までお気軽にお電話ください。

- 2 保育時間 月曜日から金曜日 午前8:00～午後5:00(通常保育時間)
午後5:00～午後6:00(延長保育時間) *H25.5.1から実施
※休日:土、日、祭日、8月12日・13日(2013年度)、年末年始(12月29日～1月6日まで)

- 3 利用定員 1日4名まで

- 4 利用期間 原則として、続けて利用される場合は7日以内

- 5 利用料金 1日 2,500円
延長料金は20分毎に500円

- 6 利用申し込み方法 青梅市病後児保育事業利用登録(申請)書に記入し、病後児保育室「かりん」の登録をしてください。(用紙は市役所または「かりん」で入手してください)
かりんの利用申し込みは、電話にて受け付けています。

☎0428-24-4455

※受付の際には、氏名・年齢・性別・医師から伝えられた病名・通所している保育所の名前・
現在のお子様の様子・希望する食事の内容などをお伝えください。

※受付は、先着順になります。

※キャンセルされる場合は利用当日の7:45までに必ず連絡してください。

※キャンセル待ちの方へは8:00から8:15に受け入れ可、不可の連絡をします。

- 7 持ち物
- ①青梅市病後児保育事業利用連絡書
(用紙は市役所または「かりん」で入手してください)
 - ②処方された薬があれば、その薬と説明書
(必ず一回分ずつに分けて名前を記入してください)
 - ③着替え、着替えを入れるビニール袋
(下痢、嘔吐などのときには通常の着替えより2、3枚多めに持参してください)
 - ④その他に、利用されるお子様のために必要なもの(お気に入りの毛布や、ぬいぐるみなど)があれば持参していただいてもかまいません
*紙おむつ、紙パンツ、ミルクは用意させていただきます。

- 8 その他 「かりん」は「青梅ゆりかご第二保育園」の園庭にあります。
その配置上、「かりん」に行くために保育園の中を通らなければならない場所がありますが、感染予防のため、他の園児との接触は極力避けてください。
青梅市病後児保育事業利用登録(申請)書に記入されている内容の変更がありましたら、電話連絡などにてお知らせください。

☆ご不明な点やお問い合わせは、青梅ゆりかご第二保育園 病後児保育室「かりん」まで。

青梅市病後児保育事業利用登録(申請)書

青梅市長 殿

年 月 日記入

申請者名

ふりがな		男	生年月日		年	月	日生							
氏 名		女			歳	月								
保 護 者	父・氏名		(歳)		お子さんの愛称									
	母・氏名		(歳)											
	自宅住所(〒)													
	自宅電話 ()													
きょうだい		歳(男・女)		歳(男・女)		歳(男・女)								
職業	父			母										
緊 急 連 絡 先	父	1 (電話 勤務先名)												
		2 (電話 勤務先名)												
	母	1 (電話 勤務先名)												
		2 (電話 勤務先名)												
保育所名		電話 ()												
かかりつけ医院		電話 ()												
周 産 期	妊娠中の異常(なし・あり)													
	出生時体重 g													
	出産は (予定通り・ 日早かった・遅かった) (在胎 週)													
	出産時の異常(なし・あり)													
乳 児 期 の 発 達	首のすわり:		ヶ月	おすわり:		ヶ月	一人歩き:	ヶ月						
	栄養法 (母乳・人工・混合)													
	離乳食開始時期(前期:		ヶ月	中期:		ヶ月	後期:		ヶ月					
	幼児食:		歳	ヶ月)										
	人見知り :		ヶ月	母親の後追い:		歳	ヶ月							
	発語(意味のあることば):		歳	ヶ月										
予 防 接 種	BCG:		年	月	ポリオ:1回目		年	月	2回目	年	月			
	三種混合: I 期		1回目	年	月	2回目		年	月	3回目		年	月	
	II 期		年		月									
	麻疹風しん:		年	月	水ぼうそう:		年	月	おたふくかぜ				年	月
	ヒブ:				肺炎球菌(プレベナー):				その他:					
	1回目		2回目		1回目		2回目							
3回目		4回目		3回目		4回目								

(裏 面)

感 染 症 歴	はしか: 水ぼうそう: 歳 ヶ月 百日咳: 歳 ヶ月 おたふくかぜ: 歳 ヶ月 B型肝炎: 歳 ヶ月 (キャリアでない・ある) その他 (具体的に):			
	熱性痙攣: 初回: 歳 ヶ月 最後は 歳 ヶ月 (これまでに 回) 予防薬 (ない・ある)			
こ れ ま で の 病 気	喘 息	毎日 薬を 飲んでいる・いない・発作時だけ		
	喘息様気管支炎	毎日 吸入療法を している・いない・発作時だけ		
	アトピー性皮膚炎	ない・ある (療法は 内服・食事療法・その他)		
	その他の病気 (具体的に)			
	入院したこと	ない・ある (病名 歳 ヶ月) (病名 歳 ヶ月) (病名 歳 ヶ月) (病名 歳 ヶ月)		
常 時 内 服 し て い る 薬	喘息、アトピー性皮膚炎、けいれん等で常時内服している薬があれば、 具体的にお書き下さい。(内服時間も)			
食 事	食事制限の指示を主治医等から受けている場合は、具体的にお書き下さい。			
そ の 他	体質(薬物アレルギー等)や、くせなど心配なこと、配慮してほしいことについて 具体的にお書き下さい。			

*この書類の写しは、実施施設に保管されます。

青梅市病後児保育事業利用連絡書

実施施設 殿

病後児保育の利用について、下記の点について連絡します。

年 月 日記入 記入者名

お子さんの名前	殿	医師名	
		受診日	月 日 ()
下記の病名・症状番号に○印をおつけください。			
01 発 熱 02 下 痢 03 嘔 吐 04 咳 ・ 喘 鳴 05 発 疹 06 感冒 ・ 感冒様症候群(風邪) 07 咽頭炎 08 扁桃腺炎 09 気管支炎 10 喘息 ・ 喘息様気管支炎	11 中耳炎 ・ 外耳炎 12 結膜炎 13 膿痂疹(とびひなど) 14 突発性発疹 15 手足口病 16 ヘルパンギーナ 17 伝染性紅斑(りんご病) 18 感染症の予後 () 19 その他 ()		
食 事 (○印)	ミルク ・ 離乳食(初期 ・ 中期 ・ 後期 ・ 完了) ・ 乳児食 ・ 幼児食 配慮食(下痢 ・ 口内炎 ・ その他) ・ アレルギー食(除去内容)		
その他			
予 約	翌日も病後児保育室の利用を、 1 希望します。 2 希望しません。		

* 以下の世帯に該当されますか。

- 1) 生活保護法による被保護世帯
- 2) 中国残留邦人等の円滑な帰国の促進および永住帰国後の自立支援に関する法律による支援給付受給世帯

与 薬 依 頼 書

- 1) 持参した薬は、 年 月 日に処方された 日分のうちの本日分です。
- 2) くすりの剤型(○印) 粉 ・ シロップ ・ 坐薬 ・ 貼り薬 ・ 目薬 ・ その他()
- 3) 使用するのは、(午前食の 前 ・ あと) ・ (午後食の 前 ・ あと)、または 時ごろ

* 朝食分は、 時 分に飲んでできました。

別紙の薬剤情報書、またはお薬手帳の通り、保護者に代わって与薬をお願いします。

平成 年 月 日 保護者氏名 印

保護者からの病状経過票

- 1) 1ヶ月以内に、予防接種を受けましたか。 はい() ・ いいえ
- 2) 保育園等で流行している病気はありますか。 はい() ・ いいえ

日にち	年 月 日()	年 月 日()	年 月 日()
体 温	時ごろ ℃	時ごろ ℃	時ごろ ℃
	時ごろ ℃	時ごろ ℃	時ごろ ℃
	時ごろ ℃	時ごろ ℃	時ごろ ℃
鼻 水	多い ・ 少ない ・ なし	多い ・ 少ない ・ なし	多い ・ 少ない ・ なし
せ き	多い ・ 少ない ・ なし	多い ・ 少ない ・ なし	多い ・ 少ない ・ なし
喘 鳴	多い ・ 少ない ・ なし	多い ・ 少ない ・ なし	多い ・ 少ない ・ なし
嘔 吐	あり ・ なし 回 /最終 時ごろ	あり ・ なし 回 /最終 時ごろ	あり ・ なし 回 /最終 時ごろ
吐き気	あり ・ なし	あり ・ なし	あり ・ なし
便の状態	あり(回) ・ なし 良便 ・ 軟便 ・ 水様便	あり(回) ・ なし 良便 ・ 軟便 ・ 水様便	あり(回) ・ なし 良便 ・ 軟便 ・ 水様便
尿	普段通り ・ いつもより少ない	普段通り ・ いつもより少ない	普段通り ・ いつもより少ない
水分 (内容・量)			
食 事	朝食 昼食 夕食	朝食 昼食 夕食	朝食 昼食 夕食
薬 (飲ませ方)	飲んでいる ・ 飲んでいない	飲んでいる ・ 飲んでいない	飲んでいる ・ 飲んでいない
睡眠	良眠 ・ 不眠 (~)	良眠 ・ 不眠 (~)	良眠 ・ 不眠 (~)
機嫌	良好 ・ 悪い	良好 ・ 悪い	良好 ・ 悪い
その他			

* 病気の経過が長い場合はこの用紙にご記入の上、お持ち下さい。